

第1学年い組 生活科授業案

授業者 内藤 千佳

1 単元 いきものとなかよし ～げんきにそだってね、わたしのむしさん！～

2 単元目標

- ・身近な生き物の育つ場所や成長の様子などに気付くことができる。 (知識・技能)
- ・友達と気付きを交流する中で、生き物に合ったよりよい世話の仕方を考えることができる。 (思考・判断・表現)
- ・身近な生き物を探したり飼ったりする活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)

3 単元について

本学級の児童は、初めて挑戦することにも意欲的に取り組み、興味をもってやってみたいと自分からすすんで活動することができる児童が多い。これまで児童は、1学期にアサガオを育ててきた。一人一鉢で育て、自分のアサガオに名前をつけて世話をした。日々成長する様子を観察し「ちょうちよの葉っぱが出てきたよ」「紫色の花が2つ咲いたよ。きれいだよ」「〇〇ちゃんのは水色だね」などと、アサガオの成長を喜び、友達どううれしそうに伝え合った。また、アサガオの鉢の下にいるダンゴムシを捕まえて「ダンゴムシがいる。ぼくのアサガオを食べないでね」「私のアサガオの所にアリが遊びに来てるよ」など、生き物にも興味をもち始めた。また知らない生き物を見つけると、図書室へ行き、図鑑を使って調べたり、虫のことをよく知っている友達に聞いたりして、生き物と積極的に関わろうとする姿も見られるようになってきた。そこで、生き物に興味関心が高まりつつあるこの機会に、生き物の世話をする活動を通して、生き物を大切にできる子になってほしいと考えた。

本校には、生き物が生息する草むらや、木々があるため、そこにすむ生き物と繰り返しふれ合う機会をもち、自分で飼いたいと思う虫を捕まえたりすることができる。バッタやコオロギ、ダンゴムシなどの虫は、捕まえやすく、教室内で飼育できる。生き物を育てた経験が少ない児童にとっても扱いやすい。子ども達は、虫のえさや、すみか、体の特徴について知ることで、更に虫への関心を高めるだろう。また、世話をする中で、生き物の育つ場所や成長の様子などの違いに気付き、友達と飼育上の悩みや成長の喜びを共感することができると思う。

虫への興味が高まってきた児童たちは、夏休み前に作成した虫のすみかがわかる「むしむしマップ」を見て、「またあの虫を探しに行きたいな」という気持ちを持ち、虫探しに出かける。「捕まえた虫を飼いたいな」という思いが膨らんだところで、虫の飼い方について調べ、一人1ケースの飼育活動をする。毎日むしむし健康観察で虫の様子を観察し、日記をつけ、発見や知らせたいことがあった時に、虫の種類に分けて、むしむしニュースコーナーに掲示していく。最初は、世話の仕方や扱い方がわからず、うまく飼育できないことが予想される。そこで、元気に飼うためにはどうしたらよいか話し合い、えさ、うち、世話の仕方について取り上げる。飼育上の悩みなどを学級で共有し、むしむし会議で話し合うことで、友達と関わりながら飼育方法を考えることができるだろう。虫にとってよりよい環境を考えて飼育しようとする姿を期待する。単元の終わりには、虫を大切にしようという思いを更に高めるために、自分の虫を紹介する場として、むしむしランドを開く。さまざまな方法を使って、自慢の虫を披露しがんばって育ててきてよかったなという満足感を得ることで、更にこれからも大切に飼っていきたいという気持ちをもつであろう。最後に、むしむし会議を行い、自分の虫をどうするのか考えることで、虫のことを考えて世話を続けることができた自分に気付き、これからも生き物への親しみをもち、大切にしようとしていく姿を期待する。

4 単元構想図(全13時間:本時6/13)

予想される学習活動 ※教師支援

- ・アサガオの鉢の下にダンゴムシがいたよ。
- ・7月にむしむしマップを作った時は、中庭に小さいバッタがたくさんいたね。今もいるのかな。
- ・セミが鳴かなくなったね。・トンボがとんでいたよ。見に行ってみよう。

虫を見に行きたいな ①～③+常時活動 ※1

<p>中庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンゴムシが石の下にいたよ。 ・7月と同じ所に大きなバッタがいたよ。 ・小さいコオロギがたくさんいたよ。 	<p>運動場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きいバッタを見つけたよ。 ・〇〇さんがダンゴムシをつかまえたよ。 ・7月よりたくさん虫がいたよ。
---	---

・つかまえた虫を、どうしようかな。自分で飼いたいな。

捕まえた虫を飼いたいな ④⑤+常時活動 ※2※3※4※5

・わたしは、バッタを飼うよ。・ぼくは、コオロギを飼うよ。・ダンゴムシを飼うよ。

<p>バッタ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バッタさんはジャンプするから深い家がいいな。段ボールがいいかな。 	<p>コオロギ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルでコオロギさんの家を作るよ。草を入れるよ。 	<p>ダンゴムシ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンゴムシさんには、石や落ち葉を置くといいよ。
<ul style="list-style-type: none"> ・ぼくのパッタがあまり動かなくなっちゃった。 ・草を入れても食べてくれないよ。 ・病気になったのかな。どうしよう。 		

・ぼくのパッタは、元気に跳んでいるよ。・わたしの虫さん、元気がなくなっちゃったよ。どうしよう。

むしむし会議Ⅰ～どうしたら元気になるかな?～ ⑥本時 ⑦ ※4※5※6※7

<p>えさ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・根っこごと抜いた草を入れよう。 ・野菜は古くなったら、新しものにするといいね。 	<p>おうち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの〇〇ちゃんは高く跳ぶから、もっと高い飼育ケースにしよう。 ・隠れる所がなかったから、大きな木を入れよう。 	<p>おせわ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・暑いところだと元気がなくなるから、涼しくて日陰の廊下側のロッカーに置こう。 ・土が乾かないように、霧吹きを朝と帰りにしよう。 ・触ると元気がなくなるから、遊ぶのは1日1回にしよう。 ・中庭にいたから、中庭の土を入れたいな。
---	--	--

・どんな虫も新鮮なえさやかくれががあるといいね。・よい家ができて、虫さんが元気になったよ。

・わたしの虫さん、友達や仲よしの6年生に見てほしいな。

むしむし会議Ⅱ～むしむしランドを開こう～ ⑧ ※5※7

・ぼくの虫のとくいなことを話したいな。・えさやおうちの工夫を教えたいな。

・わたしのバッタの大ジャンプを見せたいな。・虫さんは卵を産むんだよ

・タブレットで映像を見せられるね。・クイズや絵本を作るのもいいね。・どの方法にしようかな。

むしむしランドを開く準備をしよう ⑨⑩ ※5※8

・〇〇ちゃんの顔を絵で描いて見せるよ。	・バッタが跳んでいる動画をみせるよ。	・クイズを作るよ。どんな問題がいいかな。	・絵が得意だから、絵本にするよ。	・ペーパーサークルで表すよ。
---------------------	--------------------	----------------------	------------------	----------------

・わたしの虫さんのことを教えたいよ。・早くむしむしランドを開きたいな。

ようこそ むしむしランドへ ⑪⑫ ※8

・ダンゴムシがわたしの手を登るんだよ、くすぐりたいよ。・ぼくのパッタが一番高くジャンプしたんだ。

・ショウリョウバッタは、何を食べるでしょう。答えは、新鮮な草です。

・コオロギは羽をふるわせながら鳴くよ。こんなふうにくすって鳴らすんだよ。

・わたしの虫さんを知ってもらえたよ。・これからも大切に飼っていききたいな。

むしむし会議Ⅲ～わたしの虫さん、これからどうするのか ⑬ ※7

<p>ずっとお世話したいな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もっとよい飼育方を調べて、虫さんが喜ぶように、これからもいっぱいお世話をするよ。 	<p>どうしようかな</p> <ul style="list-style-type: none"> ・虫さんが長生きできる方法を考えたいな。 	<p>もとの場所に戻してあげたい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もとの場所の方が、食べ物もあるし、住みやすいと思うよ。
---	---	---

・虫さんもがんばって生きているから、虫さんのことを考えてあげることが大事だね

・虫さん育てて楽しかったよ。・また虫さん飼いたいな。・これからも虫さんを大切にしたいな

常時活動 むしむし健康観察日記 むしむしニュースコーナー むしむし会議 ※5※6※7

※1 虫とふれ合うことができるように十分な時間を確保する。また、どこにどんな虫がいたかを比較することができるように、夏のむしむしマップを掲示する。

※2 自分でつかまえた虫に親しみをもつことができるように、一人1ケースで飼育活動を行えるようにする。

※3 虫の生態を知るために、虫が死んでしまった場合、再度同じ虫を飼ってもよいことを助言する。

※4 虫にとってよりよい飼育方法を自分で調べたり、友達と交流したりできるように、参考になる本があるむしむし調べコーナーを設置する。

※5 虫の様子や変化に気付くことができるように、毎日むしむし健康観察日記を記録する時間を設ける。

※6 知らせたいことや悩みを友達と共有できるように、色別の付箋に書いて、虫ごとにむしむしニュースコーナーへ掲示する。

※7 虫のためになることを考えたり、虫を大切にしようという思いをもったりすることができるように、適宜むしむし会議を設ける。

※8 虫を大切にしようという思いを更に高めるために、自分の虫を紹介する場として、むしむしランドを開く。

5 本時の学習

(1)目標

・自分の飼っている生き物の飼い方を話し合うことで、虫たちが元気になるよりよい世話の仕方に気付くことができる。
(知識・技能)

(2)本時の構想

本時までには児童は、捕まえた虫の飼い方を本で調べたり、人に聞いたりして、飼育を始めた。毎日、むしむし健康観察を行い、元気かどうか観察している。本時では、飼っている虫の元気がなくなってしまった子に焦点を当て、話し合いの場をもつ。もっと虫さんが元気になるために、えさやすみか、接し方の視点で話し合いをすることで、どの虫も新鮮なえさがよいことや、かくれががあるとよいという共通点を見つけさせたい。

(3)展開

時間	学習の流れ	花田ポイント	※教師支援	◎評価	
5	むしむし健康観察をしよう				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ぼくの〇〇ちゃん、元気だよ。・わたしのダンゴムシはよく動くよ。 ・元気がないよ、どうしたのかな。 				
20	どんなお世話をしてきたか聞いてよ				
	<table border="1"> <tr> <td> バッタ ・草を入れたよ。 ・野菜も食べるよ。 ・オスとメスをつかまえて一緒に飼っているよ ・手にのるようになったよ。 </td> <td> コオロギ ・コオロギは、生きた虫を食べるけど、なかなかとれないよ。 ・ペットボトルに穴をあけておうちにしたよ。 </td> <td> ダンゴムシ ・落ち葉をたくさん入れたよ。 ・段ボールでおうちを作ったよ。 ・土を入れたよ。 </td> </tr> </table>	バッタ ・草を入れたよ。 ・野菜も食べるよ。 ・オスとメスをつかまえて一緒に飼っているよ ・手にのるようになったよ。	コオロギ ・コオロギは、生きた虫を食べるけど、なかなかとれないよ。 ・ペットボトルに穴をあけておうちにしたよ。	ダンゴムシ ・落ち葉をたくさん入れたよ。 ・段ボールでおうちを作ったよ。 ・土を入れたよ。	
バッタ ・草を入れたよ。 ・野菜も食べるよ。 ・オスとメスをつかまえて一緒に飼っているよ ・手にのるようになったよ。	コオロギ ・コオロギは、生きた虫を食べるけど、なかなかとれないよ。 ・ペットボトルに穴をあけておうちにしたよ。	ダンゴムシ ・落ち葉をたくさん入れたよ。 ・段ボールでおうちを作ったよ。 ・土を入れたよ。			
37	どうしたら元気になるかなあ				
	<table border="1"> <tr> <td> えさ ・枯れた草は出して、根っこと抜いた草を入れるといいよ。 ・野菜は古くなったら、新しいものにするといいね。 </td> <td> おうち ・バッタは高く跳ぶから、もっと高い飼育ケースにして、深い段ボールを使うといいよ。 ・隠れる所があるといいよ。大きな木を入れて隠れ家を作ろう。 </td> <td> おせわ ・暑いところだと元気がなくなるから、涼しくて日陰の廊下側のロッカーに置くよ。 ・土が湿っていた方がいいから、土が乾かないように、霧吹きを朝と帰りにするよ。 ・触ると元気がなくなっちゃうのがわかったから、遊ぶのは1日1回にしよう。 ・中庭にいたから、中庭の土を入れたいな。草も中庭からとってこようかな。 </td> </tr> </table>	えさ ・枯れた草は出して、根っこと抜いた草を入れるといいよ。 ・野菜は古くなったら、新しいものにするといいね。	おうち ・バッタは高く跳ぶから、もっと高い飼育ケースにして、深い段ボールを使うといいよ。 ・隠れる所があるといいよ。大きな木を入れて隠れ家を作ろう。	おせわ ・暑いところだと元気がなくなるから、涼しくて日陰の廊下側のロッカーに置くよ。 ・土が湿っていた方がいいから、土が乾かないように、霧吹きを朝と帰りにするよ。 ・触ると元気がなくなっちゃうのがわかったから、遊ぶのは1日1回にしよう。 ・中庭にいたから、中庭の土を入れたいな。草も中庭からとってこようかな。	
えさ ・枯れた草は出して、根っこと抜いた草を入れるといいよ。 ・野菜は古くなったら、新しいものにするといいね。	おうち ・バッタは高く跳ぶから、もっと高い飼育ケースにして、深い段ボールを使うといいよ。 ・隠れる所があるといいよ。大きな木を入れて隠れ家を作ろう。	おせわ ・暑いところだと元気がなくなるから、涼しくて日陰の廊下側のロッカーに置くよ。 ・土が湿っていた方がいいから、土が乾かないように、霧吹きを朝と帰りにするよ。 ・触ると元気がなくなっちゃうのがわかったから、遊ぶのは1日1回にしよう。 ・中庭にいたから、中庭の土を入れたいな。草も中庭からとってこようかな。			
	<ul style="list-style-type: none"> ・新鮮なえさがあるんだね。・隠れる場所があるといいね。・あまり触らない方がいいね。 ・土があるといいね。・湿っぽくするといいね。 <p>虫さんに合った飼い方にするといいよね。</p>				
	よりよい世話の仕方がわかったよ(振り返り)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・新鮮なえさがあるといいね。 ・隠れる所があるといいね。 ・虫さんが喜ぶように、もっとお世話をしていくよ。 <p>◎自分の飼っている虫のえさやすみか、今後の虫との関り方について考えたことを、話したり書いたりすることができたか。(発言・ワークシート)</p>				